

39校で12日開幕

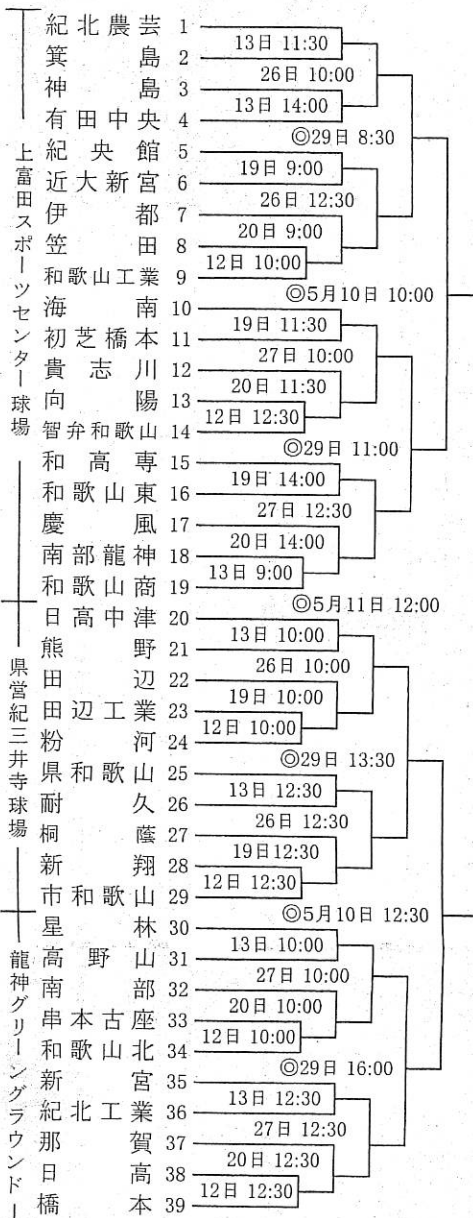
春季 近畿高校野球県予選

和歌山市の県営紀三井寺球場など3会場で12日に開幕する春季近畿地区高校野球県予選の組み合わせが決まった。

優勝校は5月24日から、京都市のわかさスタジアムで開幕する近畿大会に県代表で出場する。

県予選の会場は紀三井寺球場のほか、上富田町朝来の上富田スポーツセンター球場、田辺市龍神村の龍神グリーングラウンド。1〜3回戦を3会場で行い、準々決勝、決勝は県営紀三井寺球場で行う。大会ベスト4が今夏の第96回全国高校野球選手権和歌山大会のシード権を獲得する。

組み合わせで紀南勢は、1回戦で南部龍神が和歌山商業、田辺工業が粉河、新翔が市和歌山、串本古座が和歌山北と対戦する。そのほかは2回戦から出場。紀南10高校春季リーグで好成績を残した南部は串本古座、和歌山北の勝者、新宮は紀北工業、熊野は日高中津と対戦する。



◎は県営紀三井寺球場